

平成 28 年 11 月 28 日

各位

会 社 名 日本特殊陶業株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 尾堂真一  
(コード番号 5334 東証・名証第 1 部)  
問合せ先 執行役員 広報部部长 磯部謙二  
(TEL. 052-872-5896)

## セラミック IC パッケージ事業の「構造改革」に係る吸収合併契約の締結について

当社は、平成 28 年 5 月 9 日及び平成 28 年 7 月 29 日付で、当社グループの主要製品の一つであるセラミック IC パッケージ事業（以下、「PKG 事業」）の構造改革についてお知らせしておりますが、本日開催の取締役会において、当社の 100%子会社である NTK セラミック株式会社（以下、「現 N セラ」）を吸収合併（以下、「本合併」）することを決議し、現 N セラとの間で本合併に係る合併契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本合併は当社の 100%子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

### 1. 「構造改革」の目的

当社 PKG 事業の再生を図るべく、責任と権限を明確にするとともに、より一層の収益管理の可視化を進めるため、従来の製造に特化した子会社から、製造・販売機能を一体化した独立事業会社を設立し、不転退の覚悟を持って早期の黒字化を目指します。

半導体用 IC パッケージには、技術的観点で見た場合、セラミックでなければ達成できない要求特性が今後も存在し続けるため、当社グループの PKG 事業はコア技術を活かすことで、当該事業で存在感を示すことができると考えています。また、PKG 事業で培った技術は、主力製品の一つである車載用センサ事業（以下、「センサ事業」）や、今後成長が期待される半導体製造装置事業・燃料電池(SOFC)事業といった半導体部品以外にも活かされており、その意味でも当該事業を続ける意義があると考えています。

一方で、業績面では、PKG 事業は平成 24 年 3 月期から 5 期連続赤字を計上しており、激化する価格競争の中で実力を発揮しきれていない部分があります。今回の構造改革により、責任と権限を明確にした自主自営の体制を構築し、徹底した収益管理を推し進めつつ、技術の強みをより活かした事業とすべく構造改革を断行します。

### 2. 「構造改革」の概要

#### (1) 半導体新会社

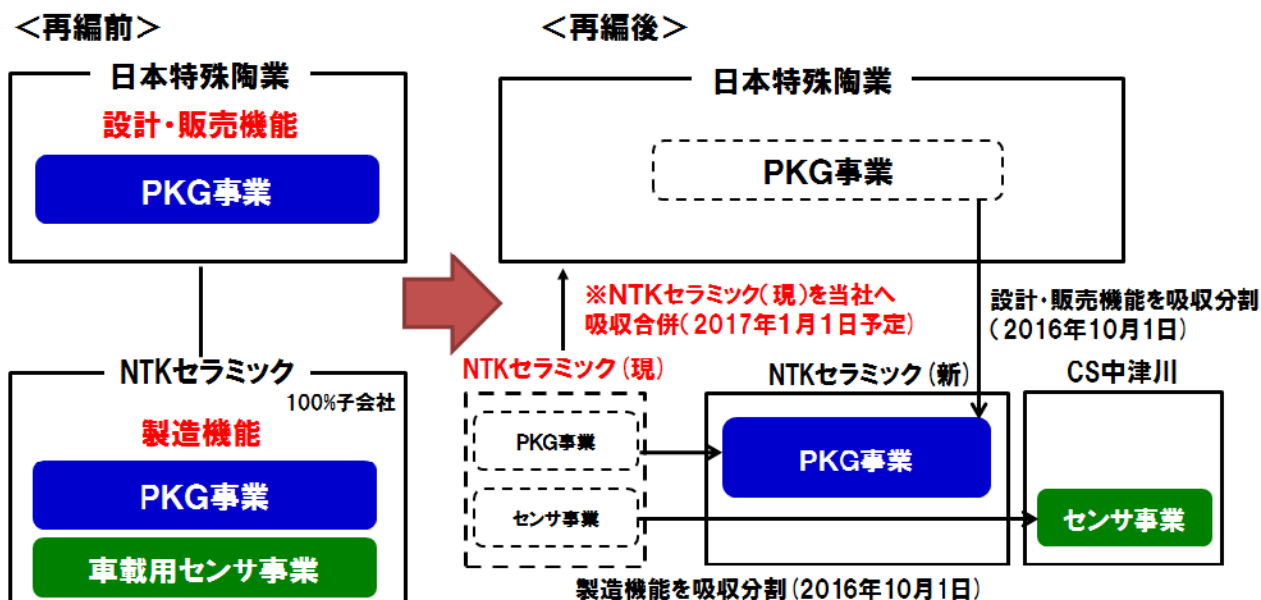
平成 28 年 7 月 1 日に、当社の 100%子会社として、「NTK セラミック株式会社(以下、「新 N セラ」)」を新たに設立し、平成 28 年 10 月 1 日に当社内における半導体事業部及び 100%子会社の現 N セラの PKG 事業を新 N セラに吸収分割により承継させております。

(2) センサ新会社

同様に、平成 28 年 7 月 1 日に、当社の 100%子会社として、「CS 中津川株式会社（以下、「CS 中津川）」を新たに設立し、平成 28 年 10 月 1 日に現 N セラのセンサ事業を CS 中津川に吸収分割により承継させております。

(3) 平成 29 年 1 月 1 日を効力発生日として、現 N セラを当社に吸収合併する予定です。

【PKG 事業の再編（イメージ）】



3. 合併の要旨

(1) 本合併の日程

契約締結日 平成 28 年 11 月 28 日

効力発生日 平成 29 年 1 月 1 日（予定）

※本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併であり、現 N セラにおいては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、それぞれの株主総会の決議による承認を受けることなく本合併を行う予定です。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、現 N セラは解散いたします。

(3) 本合併に係る割当の内容

本合併は、当社 100%子会社との吸収合併であるため、本合併による現 N セラの株式に代わる金銭等の交付はありません。また、当社の新株式の発行及び資本金の増加はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はありません。

#### 4. 合併当事会社の概要

(1) 名称	日本特殊陶業株式会社 (存続会社)	NTK セラミック株式会社 (消滅会社)
(2) 事業内容	自動車関連部品、電子部品用セラミック、 各種工業用セラミックの製造・販売	電子部品用セラミック、各種工業用セラミ ックの製造・販売
(3) 設立年月日	昭和 11 年 10 月	平成 5 年 7 月
(4) 本店所在地	愛知県名古屋瑞穂区高辻町 14 番 18 号	岐阜県中津川市茄子川 1642 番地の 4
(5) 代表者氏名	代表取締役会長兼社長 尾堂真一	代表取締役社長 中川武司
(6) 資本金	47,869 百万円	450 百万円
(7) 発行済株式数	223,544,820 株	2,000 株
(8) 決算期	3 月	3 月
(9) 大株主及び持株比率	第一生命保険株式会社 7.49% 明治安田生命保険相互会社 6.17% 日本マスタートラスト信託銀行 5.37% 株式会社(信託口)	日本特殊陶業株式会社 100%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	平成 28 年 3 月期(連結)	平成 28 年 3 月期(単体)
純 資 産	341,044 百万円	△3,103 百万円
総 資 産	526,160 百万円	9,030 百万円
1 株 当 た り 純 資 産	1557.16 円	△1,551,729.43 円
売 上 高	383,272 百万円	28,329 百万円
営 業 利 益	66,279 百万円	421 百万円
経 常 利 益	64,478 百万円	416 百万円
(親会社株主に帰属する) 当 期 純 利 益	30,815 百万円	276 百万円
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	141.60 円	138,019.20 円

※吸収合併存続会社(日本特殊陶業株式会社)は、連結配当規制適用会社であります。

#### 5. 合併後の状況

本合併により、吸収合併存続会社である当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

#### 6. 業績に与える影響

本合併は当社の 100%子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微です。

以上